

公益社団法人日本技術士会鹿児島県支部

第30回（2021年9月度）CPD講演会（九州本部CPD・建設系CPD登録済）

- | | |
|---|--------------------|
| (1) 13:30~15:00 (A3) | 九州本部 2109252801A03 |
| 「国土交通省九州地方整備局港湾空港部の事業概要」 | |
| 保利 修氏（国土交通省 九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所長） | |
| (2) 15:15~16:45 (A4) | 九州本部 2109252802A04 |
| 「心と体をつなぐ情動の脳を持つ私たち
～機械やAIにできること、できないこと～」 | |
| 我妻 広明氏（九州工業大学大学院 准教授） | |

日 時：2021年9月25日（土） 13:30~16:45（途中休憩15分）

会 場：かごしま県民交流センター大研修室2（3F）

鹿児島市山下町14-50

会 費：日本技術士会会員 1,000円（会員番号を記載のこと）

非会員 1,500円

大学・高専課程在学学生（若干名） 無料「要学生証提示」

CPD単位：3単位

申込定員：先着50名（定員の50%未満）

（重要）COVID-19の感染状況によっては、中止する場合があります。

【参加者条件】

- ①事前予約者のみ参加できます。
- ②講演中は必ずマスクを着用してください。

申し込み締め切り 9月17日（金）12時

* 申込定員に達した時点で募集を締め切ります。

* 参加確定者には、9月18日（土）に参加案内及び注意事項をメール配信

（次回予告）2021年11月度CPD講演会

日時：2021年11月20日（土）13:30~16:45

場所：かごしま県民交流センター大研修室2（3F）

第30回（2021年9月度）CPD講演会申込み先

（事務局：申込みはメールのみです。）

Mail：y-iuchi@ymt.bbiq.jp（鹿児島県支部事務局）

★2021年9月度CPD講演会 参加申込み記載事項（必須事項）★

- 1 参加者区分：会員（日本技術士会会員番号を記載）、非会員、学生
* 会員番号未記載の場合、非会員扱いとします。
- 2 氏名 及び ふりがな
- 3 会社名（TEL）、又は学校名（学年）
- 4 技術士の方は登録部門
- 5 メールアドレス（参加案内及び緊急連絡用）

講演概要

■講演（1）

講演タイトル：「国土交通省九州地方整備局港湾空港部の事業概要」

講師：保利 修（国土交通省 九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所長）

講演主旨：

切迫する大規模地震・津波災害などの深刻な自然災害等に対して、国民の安全・安心を確保するために進められている海岸整備や、東アジアの急速な経済成長と産業構造の高度化が進む中で、みなとを核とした地域づくりに支援を進めている港湾整備、航行の安全確保や海域環境の保全を図るための取り組み等について講演いただく。

キーワード

港湾整備、安全・安心、国際競争力、地域活性化、環境、生産性向上

■講演（2）

講演タイトル：「心と体をつなぐ情動の脳を持つ私たち

～機械やAIにできること、できないこと～」

講師：我妻 広明（九州工業大学大学院生命体工学研究科 准教授）

講演主旨：

私たちの脳の中には、心理的ストレスや喜怒哀楽などの情動をつかさどる、いわゆる「心」の領域と、体温・血圧上昇や逃避行動といった「体」の状態を調節・統御する領域がある。一般には、心理ストレスを受けると交感神経が活性化し、脈拍、血圧、体温が上昇することが知られており、近年、心と身体活動が関連性をもつ脳内神経回路の仕組みも徐々に明らかになりつつある。一方で、近年の工学技術の進歩により、機械装置の高度知能化や人工知能技術（AI）の導入による業務支援の適用範囲が広がりつつあり、労力低減のための自動化だけでなく、人事などのナイーブな部分での活用も検討され始めている。果たして、人が決定したことと、機械やAIが決定したことにどんな違いがあるのか、情動と記憶の脳の仕組みから、AIによる自動運転の安全安心の所在、人の倫理がAIで扱えるのかなど、情動の脳をもつ私たちが「心」と「体」をどうつないでいるかなどについて研究事例をもとに講演いただく。

キーワード

心脳問題、人工知能（AI）、情動、意志と感情、意識と無意識、知情意、脳科学